

とんだばやし市 議会だより

No. 268

6月定例会号



災害用トイレトラックお披露目式



令和8年 第3回(9月)定例会

8月26日(水)	本会議(議案上程)
9月 3日(木)	本会議(一般質問)
4日(金)	
7日(月)	本会議(議案質疑)
9日(水)	総務文教常任委員会
10日(木)	建設厚生常任委員会
16日(水)	予算決算常任委員会
17日(木)	予算決算常任委員会
18日(金)	予算決算常任委員会
25日(金)	本会議(委員長報告)

※いずれも午前10時開会予定。

CONTENTS

一般質問	2～5
第2回定例会の概要	6
常任委員会の審査概要	7

富田林市議会

検索



www.city.tondabayashi.lg.jp/site/gikai

災害時にも活躍する 公用スマートフォンの導入を求めて

問 職員が私用のスマートフォンを業務利用するとセキュリティリスクの他、プライバシー侵害につながる恐れや、勤務中に私用のスマートフォンを操作する行為が「公務か私用か」の判別がつかず、職場規律の維持を困難にする等の懸念がある。これらを解消

し、平時の業務のDX化による効率化及び災害時の情報共有の円滑化を図るため、公用スマートフォンの早期導入を行うべきだが、見解を聞く。

答 公用スマートフォンについては、迅速な情報共有が可能となる事、実効的な通信端末が増加す

頼れる身寄りがいない高齢者等への 終活支援について

問 家族関係の多様化に伴い、頼れる身寄りがいない高齢者が増加している。こうした方々は、日常生活における不安だけでなく、医療や介護の意思決定、さらには葬儀や納骨、死後事務の手続きなど、人生の最終段階において様々な課題を抱えている。

これらの高齢者の現状と相談支援の状況、また頼れる身寄りがいない高齢者等への「終活相談パネルの設置」と終活支援に対する施策展開について聞く。

答 地域包括支援センターに、今後の生活への漠然とした不安の他「遠方の親



公明党 草尾 勝司



る事で、災害対応において大変有効と考える。公用スマートフォン導入は、災害対応の向上に加え、平時における業務の効率化やDXの推進、さらにはセキュリティの観点からも有効と考える。導入に向けた検討を進める。

族に頼れず、将来の入院手続きが心配」等の相談がある。これらに対して、個々の状況に応じて社会資源を活用しながら対応を行っている。

「終活相談パネルの設置」は、担う地域包括支援センターに相談に訪れた方が『終活の相談もできる窓口である』と直感的に理解できるよう、窓口パネルを設置するなど進める。

認定こども園化計画に関わる 諸課題について

問 認定こども園化計画として、教育保育、施設整備、総務の三分野に分けて議論が行われてきた。認定こども園化を行った自治体では、こどもや保護者、施設側に混乱が起き、運営面での課題があると聞くが、各分野や保育所・幼稚園側の課題等について聞く。

答 教育保育部会では、現場職員と議論するなど意識醸成に努め、施設整備部会では、建築資材高騰による課題や、施工にあたりこどもの安全の確保等に努め、総務部会では、新たな給与制度の構築や人員体制のあり方など実務的な検討を進める。また、保育所

持続可能な交通政策について

問 私鉄バス運行担当者の声を聞く機会があり、バスの小型化の意見や、乗務員・エンジンオイルの不足など、現場の窮状を感じたが、公共交通事業者の支援について見解を聞く。

答 金剛ふるさとバスでは、バスの規模は実情に応じた運用をしている。乗務員・エンジンオイルの不足について、国や府の支援制度の動向を注視し必要な支援について協議会で検討していく。また、現状のオン

とんだばやし未来 辰巳 真司



側の課題は、研修等の時間の確保が難しいことから、安心して参加できる体制づくりを進め、幼稚園側では、勤務環境の変化による不安の解消が課題であるため、丁寧な情報提供を行い、現場の意見を大切にしていく。



デマンドバス運行計画の予定はないが、オンデマンド交通を含めた持続可能な公共交通を研究する。

富田林の観光振興全般について

問 本市の観光業を稼ぐ産業と位置付けていくため、宿泊施設・駐車場整備による滞在型観光の推進や、明日香村の事例を参考に、企業誘致・公民連携の地域経済活性化の考えについて聞く。また、新しい産業分野として、TOMIOを拠点に多様な主体が連

答 観光は稼ぐ産業となる可能性を秘めており、宿泊施設・駐車場整備の必要性や、明日香村の事例から、地域経済の活性化等につながる

子どもへの性犯罪防止について (日本版DBS法スタートに伴い)

問 こどもへの性犯罪が増加しており、子どもを性暴力から守る意識改革と学校内施設整備等の防止体制の強化が必要である。本市で発生した中学教員逮捕事件を教訓に、保護者・警察・福祉の連携や「ウィズユーおおさか」のような相談・心のケア体制の周知、

答 不祥事防止研修、校舎内の施設点検、パソコンデータの確認を実施するとともに、本市教育委員会として、児童生

自民・笑顔の会 南方泉



るため、民間事業者との連携を調査する。TOMIOでは多様な機関と連携を進めているが、観光共創プラットフォームの構築に関して、持続可能な観光振興実現の仕組みづくりが必要であり、他の事例等も参考に研究する。



徒を性暴力の被害者にさせない決意のもと、国・府の施策や他市の事例を参考に調査する。

副首都構想について

問 副首都・大阪の実現は本市発展の好機と捉えていたいただきたい。大阪府における副首都構想の実現は、本市の発展にも繋がると思うが、見解を聞く。また、本市は副首都構想の中で、どのような役割を担い、どのようなまちづくりを描くのか見解を聞く。

答 府域全体での防災力の向上や、人口増加、産業・教育機関の集積が進むことが本市の発展にもつながると考える。本市には国の出先機関があり、国家機能を支えるエリアとしての存在感の向上や、危機管理機能の強化などに資すると考える。また、南河内地

サバーファームにおける埋設給水管の漏水事案を踏まえて

問 本年三月二十八日にサバーファームで発生した埋設給水管の漏水事案を踏まえ、来園者に影響を与える事案が発生した場合の公表や説明責任及び議会への情報共有のあり方をどのように見直していくのか、また、今後、施設

答 今回の事案を踏まえ、市民への説

大阪維新の会 酒本千紘



域の豊かな自然環境を生かした良好な居住環境の提供に加え、副首都形成の進展に伴う交通網整備などの広域インフラへの投資により、企業立地の促進や広域的な人流・物流の円滑化につながる可能性がある。と認識している。明責任の観点から、公表や情報共有のあり方について、検証を行ったうえで早急に見直す。また、入園無料券やサービスクーポンの配布による、再来園の促進については、今後、同様の事案が発生した場合に備え、その影響の程度や状況を踏まえた来園者への適切な対応等について、指定管理者と協議を進めている。

富田林斎場・富田林霊園大規模改修基本計画について

問 富田林霊園の新規使用許可数は、令和七年度は七件に減少し、返還数は増加傾向にある。

今後、五十年間で三千体の合葬墓需要を見込む根拠を聞く。

また、墓地の返還数増加、管理料収入の減少、維持管理費、送迎バス等、一般財源による負担リスク

答

合葬墓の需要は、「大阪府方式」により、実需要に近づけるよう試算した。

を含めた、霊園全体の長期収支を市民に示すべきではないか。

加えて、景観整備よりも、歩道・園路の安全対策を優先すべきではないか。市の見解を聞く。



伊東 寛光



霊園全体の長期収支は、民間事業者の提案によって変動する部分が多いため、事業者の提案を踏まえて示したい。

また、水景施設撤去後の整備は植栽にこだわらず、費用対効果や安全性を考慮して検討する。

生成AI・AEEジェント時代に おける本市のDX推進方針について

問 生成AIは二十四時間対応・多言語対応・手続き案内など、市民サービス向上に大きな可能性を持つ。AEEジェントの活用で、多様な議論の事前洗い出しや、近い将来、市民がAEEジェントに補助金申請を指示し、AIが電子申請を完結させる時

代が現実のものとなりつつあるが、先行的に課題とリスクを整理し、AI時代における方針やロードマップを見直すことなど、今後の推進方針について聞く。

答

今後、国の動向を注視し、生成AIやAEEジェントなど、DX戦略の



坂口 真紀



見直しの中で整理し、位置付けることを検討していく。市として、セキュリティ対策の課題も踏まえ、生成AI・AEEジェントの活用を検討し、AI時代に対応した行政基盤の強化と市民サービスの向上に取り組む。

都市計画道路の見直しとまちづくり連携について

問 長期未着手の都市計画道路は、市民の土地利用に制限が残っているため、大きな課題である。

交通量調査等を通じ、問題点や課題を洗い出し、総合的なまちづくり結び付くものとして調査・検討すべきと考えるがどうか。また、既存の道路資源をいか

答

都市計画道路の見直しの判断として交通量調査を予定している。これは既存道路における課題や問題点を把握する資料としても利用でき、関係課と情報共有・連携を図ること



京谷 精久



総合的なまちづくりの検討に活用できると考える。本市でも朝の通勤時間帯での渋滞が課題の路線があり、既存道路を活かした道路拡幅や改良など課題を整理したうえで、効果的な道路交通網を検討していく。

きらめき農業塾による担い手育成と新規就農者支援について

問 高齢化や後継者不足が進む中、きらめき農業塾が農業で生計を立てられる担い手を育成できているのか見解を聞く。

答

農業塾では栽培技術に加え、営農計画や販売戦略、経営を学ぶ座学や販売実習を実施し、卒業後も所得シミュレーションなどを支援している。現在十四人が雇用就農し、うち十一人が市内で就農している。独立就農後の経営安定に向けた支援は、農地確保



岩崎 哲也



また、就農初期の不安定な時期でも安定した収入が得られるような支援を大阪府や大阪南農業協同組合とも連携し、営農指導を進める。

高齢化に伴う本市の 地域公共交通政策について

問 高齢化の進展等により、交通不便地域の移動支援の充実が課題である。

介護・障がい制度

の狭間にある高齢者への移動支援の充実が求められている。群馬県高崎市では車いすに対応した予約不要な小型車両が地域を巡回し、病院や公共施設等への移動

支援の取組を行っている。このような課題や取組を研究する考えはあるか市の見解を聞く。

答

移動問題は、福祉支援の有無にかかわらず課題である。と認識している。本年六月三日成立の法改正により、市町村主導で多様な事業者

イラン戦争の影響を受けている 地元企業への直接支援を求めている

問 イラン戦争により物資調達等が懸念され、地元事業者が相談できる窓口の設置及び周知が必要だと考える。また、市内の事業者からも、物価高騰や資材確保が難しく、工事を請け負えない事態が出るなど、事業者に対する、国や大阪府等の関係機関と連携した

直接支援が必要だと考えるが、市の見解を聞く。

答

これまで経営に関する相談を受付し、相談者の個々の状況に応じた国の制度の情報提供など、必要な支援に努めてきた。今般の情勢を受け、大阪府や日本政策金融公庫が相談

窓口を開設しており、相談内容に応じた特別相談窓口の案内や周知に努める。また、現時点で、市独自の直接支援制度を実施する予定はないが、国・大阪府の対応を注視するなど、必要な支援策について調査研究する。



寺尾千秋



今城克久



等と連携し、地域の実情に応じた公共交通サービスを提供できるようにするなど、他市の事例を参考にしながら、日常の移動手段の確保を含めた交通と福祉の横断連携で高齢者等の移動ニーズに応える施策を調査・研究する。

市民会館の充実を求めている

問 市民会館は建設後約五十年経過による老朽化が進み、今後更なる改修費用が見込まれるが、建替えの選択肢はないのか。また、喜志の湯について再開を望む声が多く、健康維持や介護予防等の役割も担う施設であると考えているが、再開に向けて現在の進捗状

況と今後の予定、介護予防の観点からエプロバイク等の運動設備の設置について市の見解を聞く。

答

市民会館施設の長寿命化の改修を適宜実施しており、今後も施設の維持に努める。喜志の湯について、現時点で再開時期は未定であり、

公衆浴場許可の取得に向けて必要な改修等を進めている。また、運動設備について、介護予防等に有効であると認識しているが、費用や設置場所の課題もあり、他施設との役割分担も踏まえ、施設運営全体の中で研究する。



山本剛史



熱中症予防のために

暑さを避ける！

- エアコン等で温度をこまめに調節
- 遮光カーテン・すだれの利用、打ち水の実施
- 外出時には日傘の使用、帽子の着用
- 天気の良い日は日陰の利用、こまめな休憩
- 吸湿性・速乾性のある通気性のよい衣服を着用
- 保冷剤、氷、冷たいタオルなどで、からだを冷やす

『熱中症警戒アラート』発表時には、外出をなるべく控え、暑さを避けましょう

こまめに水分を補給する！

室内でも、外出時でも、のどの渇きを感じていなくてもこまめに水分を補給

熱中症とは 「熱中症」は、高温な環境下で、発汗による体温調節等がうまく働かなくなり、体内に熱がこもることによって様々な症状がみられる状態を指します。屋外だけでなく室内でも何もしないときでも発症し、場合によっては死に至ることもあります。熱中症について正しい知識を身に付け、体調の変化に気をつけるとともに、周囲にも気を配り、熱中症による健康被害を防ぎましょう。

熱中症予防のための情報・資料サイト
https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_jryou/kenkou/nettyuu/nettyuu_taisaku/
 厚労省 熱中症予防 スマートフォンで見られます



これが聞きたい！

一般質問

個人質問

QRコードで質問の動画が見られます。



人事案件

市議会では、次の方の推薦について、全会一致で同意しました。

▼人権擁護委員

荒木 純子 氏
佐々田あけみ 氏

条例案件

▼行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報情報の提供に関する条例の一部改正

国が進める予防接種事務のデジタル化に伴い、本市が任意で実施する予防接種事業において、個人番号及び特定個人情報を活用できるように、関係法令が規定する独自利用事務として定めるため、所要の改正を行うものです。

（詳細は健康づくり推進課まで）

▼子ども医療費の助成に関する条例の一部改正

本市医療費助成制度について、医療機関等におけるオンライン資格確認の普及に伴い、個人番号カード等を利用した資格確認に対応するため、所要の改正を行うものです。

（詳細は保険年金課まで）

▼介護保険条例の一部改正

令和八年度の介護保険料算定に限る特例措置により、令和八年度住民税が課されているとみなされた方について、介護保険料を減免することができるなど、所要の改正を行うものです。

（詳細は高齢介護課まで）

▼印鑑条例の一部改正

国の法改正等により、漢字圏の外国人住民の登録範囲の拡大、個人番号カードと一体化した特定在留カード又は特定特別永住者証明書を用いたコンビニ等交付サービスの対応等に伴い、所要の改正を行うものです。

その他

▼財産の取得（新庁舎議場等映像音響設備用機器）

新庁舎建設に伴い議場、全員協議会室、委員会室に設置する映像・音響設備について構築するための映像音響設備用機器を購入するものです。

▼（R8―浸）重要樋門遠隔操作盤更新工事請負契約締結

新庁舎建設に伴い、

本庁舎に設置している市内各所の樋門を遠隔操作する遠隔操作盤の更新工事を行うものです。

（詳細は契約検査課まで）

▼大阪広域水道企業団の共同処理する事業の変更及びこれに伴う大阪広域水道企業団規約の変更に関する協議

大阪広域水道企業団が共同処理する事務に泉大津市、箕面市及び門真市に係る水道事業の経営に関する事務を追加し、規約の変更を行うものです。

補正予算

（一般会計）

一般会計補正予算第一号は、令和七年六月の最高裁判決を踏まえた生活保護費等の追加給付に伴う

事務経費及び扶助費や、富田林興正寺院が実施する保存修理事業に対する補助金の補正、税制改正・制度改正に対応するシステムの改修委託料の増額が主なものです。



（特別会計）

令和七年度子ども・子育て支援事業費補助金の確定に伴う、国への精算金のための補正です。

意見書

▼すべてのケアラーに対する包括的な支援と法的枠組みの整備を求める意見書

国に対し、ケアラーを支援するための実態把握、相談支援、情報提供、休息確保等について、分野横断的に取り組む法的枠組みを整備することなどの支援の強化を求めるもので、本会議において全会一致で可決されました。

▼住宅宿泊事業に対する監督体制の強化と住環境保全を求める意見書

国に対し、住環境の保全を最優先に、住宅地における民泊のあり方について、居住者の意向を反映できる仕組みの構築を含めた制度の全体的な検証と必要な法的措置を講じることなどを強く求めるもので、本会議において全会一致で可決されました。

委員会審査

(R8ー浸) 重要樋門遠隔操作盤更新工事請負契約締結

問 重要樋門及び重要樋門遠隔操作盤はどのようなものか。

答 重要樋門とは、防災対策の目的で設置しているゲートで、開閉することにより水が流れる方向や水量をコントロールする。重要樋門遠隔操作盤については、大雨時に水路から溢水しないよう、河川に放流する為の樋門の開閉操作盤のことである。

問 今回、遠隔操作盤及び観測局等を更新するが、今後の保守・修繕を他社でも実施できるように、完成図書や操作マニュアル等は、市に適切に引き渡されるのか。

答 更新後において、複数業者が対応可能となっており、完成図書や操作マニュアル、更新後の保守・修繕に必要な関係図書等については、特記仕様書の提出書類として記載し、市に適切に引き渡されるものと考えている。

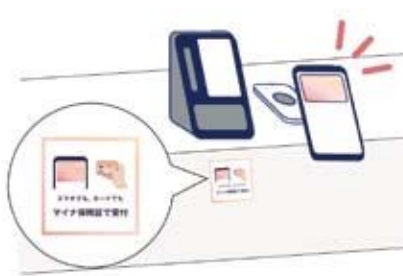
る保守・修繕について、複数業者が対応可能となっており、完成図書や操作マニュアル、更新後の保守・修繕に必要な関係図書等については、特記仕様書の提出書類として記載し、市に適切に引き渡されるものと考えている。



問 子ども医療費の助成に関する条例の一部改正

答 オンライン資格確認により本市の医療費助成制度に対応すること、医療機関等にはどのようなメリットとデメリットがあるか。

オンライン資格確認により、医療機関等は患者の医療費助成の受給資格情報をシステム上で確認できるようにになり、医療証の確認事務の負担軽減や確認漏れの防止、窓口業務の効率化につながると考える。



画像＝厚生労働省ホームページより

一般会計補正予算(第一号)

問 子ども医療、ひとり親家庭医療及び、重度障がい者医療に係る医療費助成

について、マイナンバーカードを活用したオンライン資格確認ができるよう、システム改修を行うとのことだが、今後は、紙の医療証の発行がなくなるのか。

答 デジタル庁が整備する自治体と医療機関等をつなぐ情報連携の仕組みは、現時点で、すべての医療機関等に対応が完了していないため、当面の間は、従来どおり紙の医療証を発行するとともに、紙の医療証とオンライン資格確認を併用しながら運用していくことを考えている。

問 最高裁判決に伴う生活保護費の追加給付に関して、支給手続きはどのような

なものをご想定しているのか。

答 対象となった世帯で現在も本市で受給中の場合は、申出の必要はなく、追加給付を行う。なお、平成二十五年八月以降の期間において、他の自治体で保護を受給していた場合は、当時の保護を受給していた自治体への申出が必要となる。

また、現在、生活保護を受給していない廃止世帯は、当時の世帯主から申出を行った後、追加給付の予定で、支給方法については、原則、口座振り込みとなる。

議会用語Q&A

委員会審査された後はどうなるの？

富田林市では総務文教、建設厚生、予算決算の三つの常任委員会があります。各委員会で審査された後、委員会報告書を作り、委員長から議長へ提出するとともに、本会議において、審査の経過と結果を報告します。その後、委員会の経過と結果に対する質疑、討論、採決と進みます。

アンケートのご回答をお願いします

①議会だよりについてのアンケート



②議会映像ライブ配信の字幕表示についてのアンケート



QRコードを読み込み、スマートフォン等で回答いただけます。
市ウェブサイトにも掲載しています。



議決結果一覧表(全会一致のみ)

件名	結果
条例案件	原案可決
●行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正	原案可決
●地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定	原案可決
●家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	原案可決
●特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正	原案可決
●乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	原案可決
●子ども医療費の助成に関する条例の一部改正	原案可決
●介護保険条例の一部改正	原案可決
●印鑑条例の一部改正	原案可決
補正予算	原案可決
●令和8年度一般会計補正予算(第1号)	原案可決
●令和8年度後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決
その他	同意 異議なし 原案可決 原案可決 原案可決 報告受理 報告受理 報告受理 報告受理 報告受理 報告受理 報告受理 報告受理 報告受理 報告受理
●農業委員会委員の任命	同意
●人権擁護委員の推薦	異議なし
●財産の取得(新庁舎議場等映像音響設備用機器)	原案可決
●大阪広域水道企業団の共同処理する事務の変更及びこれに伴う大阪広域水道企業団規約の変更に関する協議	原案可決
●大阪府後期高齢者医療広域連合規約の一部変更に関する協議	報告受理
●和解及び損害賠償の額を定めることについての専決処分報告	報告受理
●(R8-浸)重要樋門遠隔操作盤更新工事請負契約締結	報告受理
●すべてのケアラーに対する包括的な支援と法的枠組みの整備を求める意見書	報告受理
●住宅宿泊事業に対する監督体制の強化と住環境保全を求める意見書	報告受理
(令和7年度各種報告)	報告受理
●一般会計予算継続費繰越計算の報告	報告受理
●一般会計予算繰越明許費繰越計算の報告	報告受理
●一般財団法人富田林市公園緑化協会の経営状況報告	報告受理
●公益財団法人富田林市文化振興事業団の経営状況報告	報告受理
●富田林学校給食株式会社経営状況報告	報告受理



令和8年第2回(6月)定例会 議案に対する賛否一覧表

賛否一覧表 (全員一致の議案以外を掲載します)	公明党		未来	ばとん やしだ	会笑 顔の		自民・ 新の会	大阪維 新の会	無会派								議決 結果	
議案	遠藤 智子	村山 理恵	堀辺 まゆみ	草尾 勝司	尾崎 哲哉	南 薺 哲平	辰巳 真司	南方 克久	西川 宏	酒本 千紘	寺内 裕介	伊東 寛光	岩崎 哲也	山本 剛史	寺尾 千秋	坂口 真紀		京谷 精久
議員の議員報酬の特例に関する条例の一部改正	×	×	×	×	×	×	×	×	議 長	○	○	○	○	×	×	×	×	原案否決
市議会議員定数条例の一部改正	×	×	×	×	×	×	×	×		○	○	○	○	×	×	×	×	原案否決

○賛成 ×反対 ※議長は採決には加わりません



【(二五)一〇〇〇
内線九四一八】

編集後記

連日、厳しい暑さが続いています。が、皆さま体調にはくれぐれもお気を付けください。議会だより二百六十八号をお届けいたします。

本号では六月定例会で行われた一般質問などを中心に掲載しました。今後も広報委員一同、皆様に親しまれる紙面づくりに努めてまいりますので、ご愛読のほど、よろしくお願い申し上げます。